

## 「ありがとうの反対は」

ありがとうの反対語など、今まで考えたこともなかった。

教えてもらった答えは・・・ 「あたりまえ」

「ありがとう」は漢字で書くと「有難う」「有難（ありがた）し」という意味だ。

あることがむずかしい、まれである。めったにない事にめぐりあう。

すなわち、奇跡ということだ。



奇跡の反対は、「当然」とか「当たり前」。我々は、毎日起こる出来事を、当たり前だと思って過ごしている。

歩けるのが、あたりまえ。目が見え、耳が聞こえるのが、あたりまえ。

手足が動くのが、あたりまえ。

毎朝目覚めるのが、あたりまえ。

食事ができるのが、あたりまえ。

息ができるのが、あたりまえ。

友達といつも会えるのが、あたりまえ。

太陽が毎朝昇るのが、あたりまえ。

うまれてきたのが、あたりまえ。

夫（妻）が毎日帰ってくるのが、あたりまえ。



そして… 生きているのが、あたりまえ。



あの時何故、もっと優しい言葉で、こぼれるような笑顔で、

感謝の言葉で、接することができなかつたのか…

誰しも、今日と同じ日が明日も繰り返されると思う。

今日、誰かと出逢い、話し、笑い、食事をして、仕事ができる。

こんな当たり前だと思うことが、本当は奇跡の連続なのだ。



「有ること難し」

生きて、出逢う、という奇跡の連続に、「ありがとう」を言わずにられない。